



平成24年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年3月30日

上場会社名 岡野バルブ製造株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 6492 URL <http://www.okano-valve.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡野 正紀

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 岡野 武治

TEL 093-372-9214

四半期報告書提出予定日 平成24年4月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第1四半期の連結業績(平成23年12月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第1四半期	1,935	△18.6	△25	—	△1	—	△25	—
23年11月期第1四半期	2,379	24.1	158	636.2	187	274.3	114	209.1

(注) 包括利益 24年11月期第1四半期 △17百万円 (—%) 23年11月期第1四半期 124百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年11月期第1四半期	△1.41	—
23年11月期第1四半期	6.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年11月期第1四半期	10,641	8,525	80.1
23年11月期	11,156	8,669	77.7

(参考) 自己資本 24年11月期第1四半期 8,525百万円 23年11月期 8,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年11月期	—	4.00	—	4.00	8.00
24年11月期	—	—	—	—	—
24年11月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年11月期の連結業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,201	0.4	330	58.6	395	23.6	160	77.0	8.95
通期	10,402	2.0	595	△26.0	680	△27.6	315	△18.1	17.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年11月期1Q	17,930,000 株	23年11月期	17,930,000 株
② 期末自己株式数	24年11月期1Q	259,689 株	23年11月期	52,689 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年11月期1Q	17,803,036 株	23年11月期1Q	17,877,448 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から徐々に回復しつつあるものの、原子力発電所の再稼働問題や円高の長期化、欧州の財政危機など依然として懸念要素が多く、先行き不透明な状況で推移いたしました。

主に発電所用バルブの製造販売およびメンテナンスを担う当社グループにおきましても、収益の柱となる原子力発電所の定期検査工事が再稼働問題の影響で計画の見通しが立たない状況であり、限られた需要の中での厳しい環境となりました。

バルブ事業におきましては、国内では新設の常陸那珂火力発電所2号機向けのバルブ販売に加え、震災により納入が繰延べとなっていた広野火力発電所6号機、大間原子力発電所向け販売の一部が売上に計上されたこともあり、前年同期に比べやや増収となりましたが、海外向けにつきましては円高の影響もあり、受注・販売とも依然低調に推移いたしました。

メンテナンス事業におきましては、工期の関係上、売上に計上された主要案件が志賀原子力発電所1号機、東海第二原子力発電所における定期検査工事に限られたことから、売上高は前年同期を大幅に下回ることとなりました。

損益面につきましては、バルブ事業において国内外向けともに生産量が不足し工場稼働率が低下したことや、メンテナンス事業における売上高の絶対量不足などから収益が悪化し、営業損失を計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,935百万円（前年同期比18.6%減）、経常損失1百万円（前年同期は経常利益187百万円）、四半期純損失25百万円（前年同期は四半期純利益114百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ515百万円減少し、10,641百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が496百万円、固定資産が82百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ371百万円減少し、2,115百万円となりました。この主な要因は、未払費用が199百万円、支払手形及び買掛金が94百万円、未払法人税等が92百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ144百万円減少し、8,525百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が96百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期末時点における業績は、平成24年1月11日に公表した業績予想に比較して低い進捗率となっております。3月以降の3ヶ月間の見込みにつきましては、バルブ事業では引き続き新設の広野火力発電所6号機向けの販売が中心となる他、海外において台湾の新設火力発電所案件を主体に既設弁のリプレースや部品取替等も予定されております。また、メンテナンス事業におきましても柏崎刈羽原子力発電所5、6号機をはじめとした原子力プラントの定期検査工事の他、除染作業等の復興関連の案件も売上に寄与する予定であり、売上高・利益面ともに第1四半期での低調な業績を回復できるものと見込んでおります。

これらのことから、現時点においては平成24年1月11日に公表いたしました第2四半期および通期業績予想数値に変更はありません。

ただし、これらの予想および進捗は国内原子力プラントの再稼働時期をはじめ、国内外における今後の原子力政策上の様々な要因により変動する可能性を含んでおります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,061,577	2,147,614
受取手形及び売掛金	3,657,223	3,160,339
製品	102,193	110,805
仕掛品	1,746,331	1,690,125
原材料	103,539	100,823
その他	285,415	313,776
流動資産合計	7,956,280	7,523,484
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	783,865	767,513
機械装置及び運搬具（純額）	1,071,587	1,027,904
その他（純額）	693,858	682,278
有形固定資産合計	2,549,310	2,477,696
無形固定資産	23,213	22,606
投資その他の資産		
投資有価証券	168,902	193,604
繰延税金資産	386,668	346,978
その他	79,568	84,377
貸倒引当金	△7,600	△7,600
投資その他の資産合計	627,539	617,359
固定資産合計	3,200,063	3,117,663
資産合計	11,156,344	10,641,147

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	349,859	255,020
未払法人税等	108,401	15,697
未払費用	358,378	158,848
賞与引当金	51,730	123,163
その他の引当金	71,927	53,057
その他	235,114	297,462
流動負債合計	1,175,411	903,248
固定負債		
退職給付引当金	849,571	813,697
役員退職慰労引当金	223,177	175,071
その他	238,302	223,307
固定負債合計	1,311,051	1,212,076
負債合計	2,486,463	2,115,324
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,286,250	1,286,250
資本剰余金	543,750	543,750
利益剰余金	6,876,113	6,779,473
自己株式	△32,182	△87,349
株主資本合計	8,673,931	8,522,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,050	3,697
その他の包括利益累計額合計	△4,050	3,697
純資産合計	8,669,881	8,525,822
負債純資産合計	11,156,344	10,641,147

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年12月1日 至 平成23年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年12月1日 至 平成24年2月29日)
売上高	2,379,300	1,935,972
売上原価	1,878,522	1,640,778
売上総利益	500,778	295,194
販売費及び一般管理費		
役員報酬	47,165	44,862
給料手当及び賞与	84,268	87,440
賞与引当金繰入額	29,741	20,766
退職給付費用	7,523	7,744
役員退職慰労引当金繰入額	3,922	4,437
減価償却費	3,917	4,557
その他	165,802	150,520
販売費及び一般管理費合計	342,341	320,328
営業利益又は営業損失(△)	158,436	△25,133
営業外収益		
受取利息	67	40
受取配当金	1,016	1,138
受取賃貸料	7,174	6,770
持分法による投資利益	19,444	11,969
その他	1,591	4,588
営業外収益合計	29,294	24,507
営業外費用		
支払利息	—	416
その他	0	150
営業外費用合計	0	566
経常利益又は経常損失(△)	187,731	△1,192
特別損失		
固定資産除却損	—	283
災害による損失	—	9,644
特別損失合計	—	9,928
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	187,731	△11,121
法人税、住民税及び事業税	123,008	9,253
法人税等調整額	△50,203	4,756
法人税等合計	72,804	14,009
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	114,926	△25,130
四半期純利益又は四半期純損失(△)	114,926	△25,130

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年12月1日 至 平成23年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年12月1日 至 平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	114,926	△25,130
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,463	7,748
その他の包括利益合計	9,463	7,748
四半期包括利益	124,389	△17,382
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124,389	△17,382
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年12月1日 至 平成23年2月28日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注1)	連結財務諸表 計上額 (千円) (注2)
	バルブ事業 (千円)	メンテナンス事 業 (千円)	計 (千円)		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	1,075,124	1,304,176	2,379,300	—	2,379,300
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,075,124	1,304,176	2,379,300	—	2,379,300
セグメント利益 又は損失 (△)	△9,066	313,789	304,723	△146,286	158,436

(注) 1. セグメント利益の調整額△146,286千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年12月1日 至 平成24年2月29日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注1)	連結財務諸表 計上額 (千円) (注2)
	バルブ事業 (千円)	メンテナンス事 業 (千円)	計 (千円)		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	1,134,473	801,499	1,935,972	—	1,935,972
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,134,473	801,499	1,935,972	—	1,935,972
セグメント利益 又は損失 (△)	△23,574	144,235	120,661	△145,795	△25,133

(注) 1. セグメント利益の調整額△145,795千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。